

第1章 総合問題演習



◆◆◆◆◆ STEP A ◆◆◆◆◆

1 次のを因数分解せよ。

(1) $2x^3 - (4a+1)x^2 + 2(a-3)x + 12a$

(2) $8x^2 + 13xy - 6y^2 - 66x + 20y + 16$

(神戸学院大)

(日本大)



2 (1) 次のを分母を有理化し、簡単にせよ。

$$\frac{\sqrt{5}}{\sqrt{3}+1} - \frac{\sqrt{3}}{\sqrt{5}+\sqrt{3}}$$

(久留米工大)

(2) 次の値を求めよ。 $\left(\frac{2+\sqrt{2}}{2-\sqrt{2}}\right)^2 + \left(\frac{2-\sqrt{2}}{2+\sqrt{2}}\right)^2$

(大東文化大)



3 (1) 3で割れば2余り、4で割れば1余る2桁の正の整数は何個あるか。

(防衛大)

(2) n を任意の整数とするととき $n(n+1)(n+2)(n+3)$ は24の倍数であることを証明せよ。

(甲南大)



◆◆◆◆◆ STEP B ◆◆◆◆◆

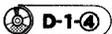
4 (1) x の2次式 x^2+ax+b と x^2+bx+c の最大公約数が $x+1$ で、最小公倍数が

$x^3-10x^2+19x+30$ であるとき、 a, b, c を求めよ。

(鹿児島経大)

(2) x^3+3x^2-4 と $x^3+x^2-4ax-6a$ とが、1次の最大公約数をもつときの a の値を求めよ。また、2次の最大公約数をもつときの a の値を求めよ。

(川崎医大)

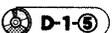


5 (1) $\sqrt{19-8\sqrt{3}}$ の整数部分を a 、小数部分を b とするとき、 $\frac{1}{b}-a$ の値を求めよ。

(東海大)

(2) $a = \sqrt[3]{7+5\sqrt{2}}$ 、 $b = \sqrt[3]{7-5\sqrt{2}}$ とするとき、 $(a+b)^3 = 14 - 3(a+b)$ となることを示し、 $a+b$ の値を計算せよ。

(学習院大)



6 (1) $\sqrt{9-4\sqrt{5}} = \sqrt{a} - \sqrt{b}$ を満たすように整数 a, b を定めよ.

(2) (1)の結果を用いて $\sqrt{9-4\sqrt{5}}$ が 2 次方程式 $x^2+sx+t=0$ の解となるように有理数 s, t を定めよ.

(熊本工大)

 D-1-6

7 (1) $\left(\frac{p}{q}\right)^2 = 2$ のとき, $\left(\frac{2q-p}{p-q}\right)^2$ の値を求めよ.

(東京電機大)

(2) $f(x) = x^3 - 3x^2 - 3x - 1$ のとき, $f(1 + \sqrt[3]{2} + \sqrt[3]{4})$ の値を求めよ.

(湘南工科大)

 D-1-7

8 A は各位の数字が異なる奇数であるような 2 桁の正の整数であるとする. A の各位の数字を互いに入れ替えて作った整数を B とする. A と B との平方の差が 2 のなるべく大きい累乗で割り切れるように A を定めよ.

(京都産大)

 D-1-8

9 $x = by + cz, y = cz + ax, z = ax + by$ のとき, 次の問いに答えよ.

(1) $(a+1)x = (b+1)y = (c+1)z$ が成り立つことを示せ.

(2) $\frac{a}{a+1} + \frac{b}{b+1} + \frac{c}{c+1}$ を簡単にせよ. ただし, $ax + by + cz \neq 0$ とする.

 D-1-9

10 a, b, c, d を整数とする. 整式 $f(x) = ax^3 + bx^2 + cx + d$ において, $f(-1), f(0), f(1)$ がいずれも 3 で割り切れないならば, 方程式 $f(x) = 0$ は整数の解をもたないことを証明せよ.

(三重大)

 D-1-10

第2章 総合問題演習

◆◆◆◆◆ STEP A ◆◆◆◆◆

- 1 x, y についての連立方程式 $\begin{cases} kx - y = -\sqrt{2}k \\ -2x + ky = 2k \end{cases}$ が解をもたないための k の値を求めよ。また、少なくとも2つの解をもつための k の値を求めよ。

(日本医大)

 D-1-11

- 2 2つの方程式

$$2x^2 + (a^2 - 2b)x + (b^2 + 2a) = 0, \quad 2x^2 + 2(a - b)x + (a^2 + b^2) = 0$$

がただ1つの共通解をもつような実数 a, b の値を求めよ。

(立命館大)

 D-1-12

- 3 (1) $\sqrt{2}$ が $\frac{x+5}{x}$ と $\frac{x+7}{x+2}$ との間にあるような x の正の整数値を求めよ。

(東京経大)

(2) $ax^2 + bx + a^2 > 2$ ($a \neq 0$) の解が $1 - \sqrt{2} < x < 1 + \sqrt{2}$ であるとき a, b の値を求めよ。

(福岡歯大)

 D-1-13

- 4 次の不等式を解け。

(1) $\frac{x(x^2+6)}{3x^2+2} > \sqrt{2}$

(東京電機大)

(2) $|x^2 - 2x - 3| \leq x + 1$

(麻布大)

 D-1-14

第3章 総合問題演習

◆◆◆◆◆ STEP A ◆◆◆◆◆

1 2次関数 $y = ax^2 + bx + c$ は $x = -1$ で最小値 -3 をとるといふ。このとき、 a 、 b 、 c の満たすべき条件を求めよ。さらに、このグラフが第4象限を通らないとき、 a の満たすべき条件を求めよ。
(西日本工大)

 D-2-①

2 曲線 $y = (1 + 2|x|)(2 - x)$ において次の問いに答えよ。

- (1) この曲線のグラフをえがけ。
- (2) 点 (x, y) がこの曲線の $0 \leq x \leq 2$ の部分を動くとき、 $x + y$ の最大値を求めよ。

(北海道工大)

 D-2-②

3 関数 $f(x) = x^2 + 4xy + y^2 + 2x + 2y + 2$ について

- (1) $f(x)$ の最小値を求めよ。
- (2) (1) で求められた最小値を y の関数と考えると $g(y)$ とおいたときの $g(y)$ の最大値を求めよ。

(東京経大)

 D-2-③

◆◆◆◆◆ STEP B ◆◆◆◆◆

4 (1) 関数 $y = (|x - 4| - 1)^2$ のグラフをかけ。

(2) $t \leq x \leq t + 1$ における(1)の関数の最大値を $f(t)$ とするとき、 $f(t)$ を求めよ。

(3) $t \leq x \leq t + 1$ における(1)の関数の最小値を $g(t)$ とするとき、 $g(t)$ を求めよ。
(早稲田大)

 D-2-④

5 実数を係数とする2次式 $f(x) = ax^2 + bx + c$ がある。 x に関する方程式 $f(x) + t(x - k) = 0$ が t のすべての実数値に対して実数解をもつという。

(1) $f(x) = 0$ は実数解をもつことを示せ。

(2) k と $f(x) = 0$ の解との関係を求めよ。

(中央大)

 D-2-⑤

6 2つの関数を $f(x) = x^2 - 4x + 6$ 、 $g(x) = -x^2 + 2ax + 2a - 6$ とする。次の場合の実数値 a の範囲を、それぞれ求めよ。

(1) どんな実数値 x に対しても $g(x) < c < f(x)$ が成り立つような x に関係して定まる定数 c がとれる。

(2) どんな実数値 x に対しても $g(x) < c < f(x)$ が成り立つような x に無関係な定数 c がとれる。

(神奈川大)

 D-2-⑥

7 すべての実数 x, y に対して、 $x^2 - 2kxy + y^2 + (k - 1)y + 1 \geq 0$ が成り立つような定数 k の範囲を求めよ。

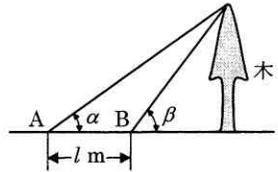
(甲南大)

 D-2-⑦

第4章 総合問題演習

◆◆◆◆◆ STEP A ◆◆◆◆◆

- 1 平地に立っている木の高さを求めるために、木の前方の地点Aから測った木の頂点の仰角が α 、Aから木に向かって l m 進んだ地点Bから測った仰角が β であった。木の高さを h m とし次の問いに答えよ。



- (1) h を α , β , l を使って表せ。
 (2) $\alpha = 30^\circ$, $\beta = 45^\circ$, $l = 10$ のとき, h を求めよ。

(長崎総合科学大)

Ⓧ D-2-9

- 2 三角形ABCにおいて、 $A = 45^\circ$, $a = 2\sqrt{2}$, $b = 2\sqrt{3}$ のとき, B , C , c を求めよ。

(学習院大)

Ⓧ D-2-9

- 3 三角形ABCにおいて、 $AB = 3$, $AC = 2$, $\angle A = 60^\circ$ とする。 $\angle A$ の2等分線とBCとの交点をPとすると、BC, AP, BPの長さを求めよ。

(慶応大)

Ⓧ D-2-10

◆◆◆◆◆ STEP B ◆◆◆◆◆

- 4 $\triangle ABC$ において、底辺BCが固定され

$$a \cos A + b \cos B = c \cos C$$

という条件のもとで頂点Aが動くとき、Aはどんな図形をえがくか。

(日本歯大)

Ⓧ D-2-11

- 5 $\triangle ABC$ において、次の関係の成り立つことを証明せよ。

(1)
$$\frac{\cos A}{a} + \frac{\cos B}{b} + \frac{\cos C}{c} = \frac{a^2 + b^2 + c^2}{2abc}$$

(2)
$$\frac{1}{2} \left(\frac{1}{a} + \frac{1}{b} + \frac{1}{c} \right) \leq \frac{\cos A}{a} + \frac{\cos B}{b} + \frac{\cos C}{c} < \frac{1}{a} + \frac{1}{b} + \frac{1}{c}$$

(近畿大)

Ⓧ D-2-12

- 6 正四面体ABCDにおいて、辺CDを1:kに内分する点Pが $\cos^2 \angle ABP = \cos \angle APB$ を満たしているとき、kの値を求めよ。

(香川大)

Ⓧ D-3-1

- 7 $\triangle ABC$ の3辺の長さ a , b , c の間に $2a = b + c$ という関係があるとき、 $bc = x$ とおいて、次の問いに答えよ (a , b , c はそれぞれ辺BC, CA, ABの長さを表す)。

(1) $\sin^2 A$ を a と x を用いて表せ。

(2) a が一定であるとき、 $\triangle ABC$ の面積 S の最大値を求めよ。

(独協医大)

Ⓧ D-3-2

第5章 総合問題演習

◆◆◆◆◆ STEP A ◆◆◆◆◆

1 命題に関する法則 $\overline{(p \text{ かつ } q)} = (\overline{p} \text{ または } \overline{q})$, $\overline{(p \text{ または } q)} = (\overline{p} \text{ かつ } \overline{q})$ について、次の問いに答えよ。

- (1) この法則は何と呼ばれるか。
- (2) この法則が成り立つことを真理表(真偽表)を用いて示せ。

(東京経大)

 D-3-3

2 命題 p, q, r に関して「 p が真ならば q または r が真である」が成り立つとき、このことから導くことができる命題は次のうちどれか。

- ① r が偽ならば p も偽である。
- ② p が偽ならば q は真である。
- ③ q が偽で p が真ならば r は真である。
- ④ p が偽ならば q も r も偽である。
- ⑤ r が真ならば p は真である。

(防衛医大)

 D-3-4

◆◆◆◆◆ STEP B ◆◆◆◆◆

3 整数全体の集合を Z で表す。 Z の部分集合 A は次の条件[1], [2]を満たしている。

[1] $1 \in A$ [2] $x \in A, y \in A$ ならば $x - y \in A$

このとき、 $A = Z$ となることを示せ。

(東北学院大)

 D-3-5

4 次の の中にあてはまる番号は下記の①~④のうちのどれであるか。

- (1) 長さ a, b, c の3つの線分が鋭角三角形を作りうるためには、
 $|a^2 - b^2| < c^2 < ab$ はⁱ である。また、 $|a^2 - b^2| < c^2 < (a+b)^2$ はⁱⁱ である。
 - (2) $|x| \leq 1$ かつ $|y| \leq 2$ は $|2x| + |y| \leq 2$ であるためのⁱⁱⁱ である。
 - (3) 任意の整数 x に対して、 $ax^2 + bx + c$ が2で割り切れるためには、 a, b, c が偶数であることは^{iv} である。ただし、 a, b, c は整数である。
- ① 必要条件 ② 十分条件 ③ 必要かつ十分な条件
 ④ 必要でも十分でもない条件

(早稲田大)

 D-3-6

第6章 総合問題演習

◆◆◆◆◆ STEP A ◆◆◆◆◆

- 1 B, O, O, K, Sという文字がそれぞれ書かれた5枚のカードがある。4枚だけ使用してできる単語は⁽¹⁾ 種類である。また1枚以上のカードを使用してできる単語は全部で⁽²⁾ 種類である。

(日本医大)

 D-3-7

- 2 (1) 6個の文字S, A, N, D, A, Iをいろいろな順序で横に並べた。SはNよりも左方にあり、しかもIはNよりも右方にあるようにしたい。このような並べ方は全部で何通りあるか。

(京都産大)

- (2) 白, 赤, 緑の玉が2個ずつある。これら6個の玉をA, B, C3個の箱へ2個ずつ入れる入れ方は何通りあるか。ただし, 同色の玉が同一の箱に入らないものとする。

(神奈川大)

 D-3-8

- 3 6人を3組に分けるについて,

- (1) 2人ずつ3組に分ける方法の数はである。

- (2) 1人, 2人, 3人と分ける方法の数はである。

- (3) 3組に分ける方法の総数はである。ただし, どの組にも1人は属するものとする。

- (4) (3)のうち, ある2人が同じ組にはいる場合の数はである。

- (5) (3)のうち, ある3人が同じ組にはいる場合の数はである。

(立命館大)

 D-3-9

- 4 展開式 $(a+b)^n = {}_n C_0 a^n + {}_n C_1 a^{n-1} b + {}_n C_2 a^{n-2} b^2 + \dots + {}_n C_{n-1} a b^{n-1} + {}_n C_n b^n$ (n は正の整数)を利用して, 次の問いに答えよ。

- (1) $(1+2x)^{10}$ の展開式において x^4 の係数を求めよ。

- (2) a, b に適当な値を与えることにより, 次の式を簡単にせよ。

$${}_n C_0 - \frac{{}_n C_1}{2} + \frac{{}_n C_2}{2^2} - \dots + (-1)^n \frac{{}_n C_n}{2^n}$$

- (3) (2)で求めた式を a_n とおくとき, $\sum_{n=1}^8 a_n$ の値を求めよ。

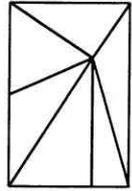
(福岡工大)

 D-3-10

(注) $\sum_{n=1}^8 a_n = a_1 + a_2 + a_3 + \dots + a_8$ である。

◆◆◆◆◆ STEP B ◆◆◆◆◆

5 長方形を右の図のように6つの三角形に分け、赤、青、黄の3色を使って(1)~(3)の条件をすべて満たすように塗り分けたい。



(同志社大)

D-3-11

- (1) それぞれの三角形を赤、青、黄の中の1色だけで塗りつぶす。
- (2) 1辺を共有する2個の三角形を異なる色で塗る。
- (3) 赤、青、黄のうちで使わない色はない。

このとき塗り方は幾通りあるか。

6 (1) 互いに区別できない $(n+4)$ 個のもの全部を n 人 ($n \geq 4$) に分配する方法は何通りあるか。ただし、どの人にも少なくとも1個は与えるものとする。 (関西大)

(2) 10人の選挙人が3人の候補者に投票する。つぎのおのおの場合の投票結果の個数を求めよ。

- (A) 無記名投票の場合
- (B) 記名投票の場合

D-3-12

7 整数 1, 2, 3, …, 100 から2個の異なる数を選んで作る組合せのうち、次の組合せは何通りあるか。

- (1) 積が3の倍数になる組合せ
- (2) 積が4の倍数になる組合せ

(茨城大)

D-3-13

8 二項展開 $(1+x)^{10} = \sum_{r=0}^{10} {}_{10}C_r x^r$ …①について、次の問いに答えよ。

(1) $\frac{{}_{10}C_{r+1}}{{}_{10}C_r} \begin{cases} \geq \frac{6}{5} (r=0, 1, 2, 3, 4) \\ \leq \frac{5}{6} (r=5, 6, 7, 8, 9) \end{cases}$ であることを示せ。

(2) $\frac{5}{6} < x < \frac{6}{5}$ とするとき、①の展開式の中央項が最大となることを示せ。 (東北工大)

(注) $(1+x)^{10} = \sum_{r=0}^{10} {}_{10}C_r x^r$
 $= {}_{10}C_0 r^0 + {}_{10}C_1 r + {}_{10}C_2 r^2 + \dots + {}_{10}C_{10} x^{10}$
 である。ただし、 $r^0=1$ とする。

D-3-14

第7章 総合問題演習

◆◆◆◆◆ STEP A ◆◆◆◆◆

- 1 赤色のカードと青色のカードが、それぞれ n 枚ずつあり、それらには、それぞれ1から n までの番号がついている。この $2n$ 枚のカードを、いっしょによく混ぜて2枚を抜き出したとき、これらの2枚が異なった色でかつ赤の番号より青の番号が大きい確率を求めよ。(創価大)

⑤ D-4-1

- 2 正しく作られたさいころ1個を10回振るとき、次の確率を求めよ。

- (1) 1の目も6の目も出ない確率
- (2) 1の目は出るが6の目は出ない確率
- (3) 1の目と6の目の両方が出る確率

(慶応大)

⑤ D-4-2

- 3 極めて多数からなる製品の集まりがあり、この不良率を p ($0 < p < 1$) とする。この集まりから3個の製品を抜き取り検査をして不良品が1個もなければ合格、1個でもあれば不合格とする。次の問いに答えよ。

- (1) 製品の集まりが合格になる確率を求めよ。
- (2) 不良品が2個ある確率を求めよ。
- (3) $p = 0.04$ のとき製品の集まりが不合格になる確率を求めよ (小数第3位まで)。
- (4) 合格になる確率が、72.9%のときの p を求めよ。

(長崎総合科学大)

⑤ D-4-3

- 4 1, 2, ..., 6の目が出る確率が、それぞれの目の数に比例するように作られたサイコロがある。このサイコロを投げるとき次の問いに答えよ。

- (1) 1回投げるとき、出る目の数の期待値を求めよ。
- (2) 3回投げるとき、出る目の数の和が15になる確率を求めよ。

(川崎医大)

⑤ D-4-4

- 5 互いに勝つ確率が $\frac{1}{2}$ の野球チームが4チームある。リーグ戦を行い、最高勝率を得たチームが1チームの場合には、そのチームが優勝とする。もし、そのようなチームが複数の場合には、優勝は決まらないとする。ただし、各試合において引き分けはないとする。

- (1) リーグ戦の試合数を求めよ。
- (2) リーグ戦の結果の勝敗表は何通りあるか。
- (3) あるチームが2勝1敗では優勝できないことを説明せよ。
- (4) リーグ戦後、優勝の決まっている確率を求めよ。

(岡山理大)

⑤ D-4-5

◆◆◆◆◆ STEP B ◆◆◆◆◆

6 白玉 n 個と黒玉 20 個が入った袋がある。よくかき混ぜて 20 個の玉を取り出すとき、その玉が黒玉 5 個、白玉 15 個である確率を $f(n)$ とする。次の問いに答えよ。

- (1) $f(n)$ を求めよ。
 (2) $f(n)$ を最大にする n を求めよ。ただし n は 15 より大なる正の整数である。 (九州歯大)

 D-4-6

7 A 君は次のように考えた。

「サイコロを 6 回振ることにする。 $m=1, 2, 3, 4, 5, 6$ の各々について、 m 回目に 1 の目が出る確率は $\frac{1}{6}$ である。したがって、6 回のうちに少なくとも 1 回 1 の目が出る確率は $\frac{1}{6} + \frac{1}{6} + \frac{1}{6} + \frac{1}{6} + \frac{1}{6} + \frac{1}{6} = 1$ である。すなわち、サイコロを 6 回振れば少なくとも 1 回は 1 の目が出る。」

A 君の考えは正しいかどうかをいえ。もし正しくないならば、誤りの原因を、なるべく簡潔に指摘せよ。

 D-4-7

8 数字を記入したカードが 10 枚袋の中に入っている。そのうちわけは 1 が 2 枚、2 が 2 枚、3 が 3 枚、4 が 2 枚、5 が 1 枚である。

- (1) 袋の中から同時に 3 枚取り出すとき、取り出されたカードに記入されている数の和が 4 で割り切れる確率を求めよ。
 (2) 3 枚取り出して数の和を求めてはもとへもどす試行を 5 回繰り返す。このとき数の和が 4 で割り切れる場合が i 回起こる確率を P_i ($i=0, 1, 2, 3, 4, 5$) で表す。 P_i を最大にする i を求めよ。 (都立大)

 D-4-8

9 次のようなゲームがある。

- (1) 最初の持ち点は 2 である。
 (2) サイコロを振って、奇数の目が出れば持ち点が 1 点増し、偶数の目が出れば持ち点が 1 点減る。このような操作を 5 回する。ただし、途中で持ち点が 0 になったら、その時点でゲームは終了する。

このゲームについて、5 回サイコロを振ることができる確率、およびゲームが終わったときの持ち点の期待値を求めよ。

 D-4-9

10 ある硬貨を投げるとき、表と裏がおのおの確率 $\frac{1}{2}$ で出るものとする。この硬貨を 8 回繰り返して投げ、 n 回目に表が出れば $X_n=1$ 、裏が出れば $X_n=-1$ とし、

$$S_n = X_1 + X_2 + \dots + X_n \quad (1 \leq n \leq 8)$$

とおく。このとき次の確率を求めよ。 $S_2 \neq 0$ かつ $S_8 = 2$ となる確率。 (東京大)

 D-4-10

第8章 総合問題演習

◆◆◆◆◆ STEP A ◆◆◆◆◆

- 1 $\triangle ABC$ の外心を O とし、 A, C からそれぞれ対辺におろした垂線の交点(垂心)を H とする。
 BO の延長が $\triangle ABC$ の外接円と交わる点を N とするとき、 $AH = CN$ を証明せよ。

(山口大)



◆◆◆◆◆ STEP B ◆◆◆◆◆

- 2 円 O 外の 1 点 P からこの円に 2 つの接線をひいて接点を A, B とし、 AB と OP の交点を H とする。また、 P からこの円に任意の割線をひき、円 O との交点を Q, R とする。このとき、4 点 O, H, Q, R は同一円周上にあることを証明せよ。

(新潟大)

